

平成28年度 子ども読書活動推進の取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	平成27年度取組の実績と課題等	平成28年度取組内容等	取組区分	担当課	
<b>【基本方針Ⅰ】子どもの読書機会の提供・充実と読書環境の整備・充実</b>								
1	(1)	①	P31	<b>【ブックスタート事業】</b> 保護者に絵本を介した親子のふれあいについて伝えます。 絵本の紹介や読み聞かせ、市立図書館の利用案内の配付等を行い、保護者への啓発を行います。	月3回行われる4か月児健康診査において、中央図書館と連携し、絵本の無料配布や読み聞かせなどを行い、こどものブックスタートの大きなきっかけになったと考えられます。 引き続き、中央図書館と連携し、啓発に取り組んでいきます。	中央図書館と連携し、4か月児健康診査の中でブックスタートのきっかけになる場を設け、引き続き啓発に取り組んでいきます。	継続	保健医療課
				保健医療課と連携し、啓発に取り組めました。 配付絵本のうち、受取冊数の少ない本について見直しする必要があります。	引き続き、保健医療課と連携し、啓発に取り組んでいきます。 配付冊数の少ない絵本1冊について見直しを行います。	継続	中央図書館	
2	(1)	①	P31	<b>【子どもの読書に関する相談】</b> 新刊や季節の本の案内、調べ物の支援等、家庭における読書活動を支援します。	特集本コーナーやテーマ別のリストを作成し、図書を紹介を行いました。	引き続き、特集本やテーマ別のリストを作成してまいります。	継続	中央図書館
3	(1)	①	P31	<b>【家庭での読書活動の啓発】</b> 家庭における読書活動の役割について、保護者への啓発に努めます。	絵本の読み聞かせの方法などがわからない保護者が多く、絵本の読み聞かせ方法や絵本を通じた接し方などを伝える機会となり、家庭での読書活動を行うきっかけになったと考えられます。 引き続き、啓発に取り組んでいきます。	乳幼児健康診査、家庭訪問、出前講座等で、年齢に応じた読み聞かせ方法や絵本の使い方等について伝え、家庭での読書活動のきっかけづくりとなるよう引き続き取り組んでいきます。	継続	保健医療課
4	(1)	①	P31	<b>【家庭での読書活動の啓発】</b> 絵本だけを配付することで、保護者が本を選びやすくなるように図書の情報提供に努めます。	絵本の読み聞かせの方法などがわからない保護者が多く、絵本の読み聞かせ方法や絵本を通じた接し方などを伝える機会となり、家庭での読書活動を行うきっかけになったと考えられます。 引き続き、啓発に取り組んでいきます。	ブックリストの活用や文書の発行、掲示物の工夫などを通して、保護者へ読み聞かせの大切さを伝えていきます。また、子どもの興味や関心が高い絵本等の情報提供を引き続き実施します。	継続	保育幼稚園課
5	(1)	①	P31	<b>【家庭での読書活動の啓発】</b> 学校だよりや図書館だよりで読書についての記事を掲載します。 読書感想文を夏休みの宿題にすることで、家庭での読書を推進するよう指導しています。	取組みを通して、平成27年度全国学力・学習状況調査では「授業時間以外に読書を全くしない」と答えた本市小学6年生は2.5%（府平均25.0%、全国平均19.9%）、中学3年生は3.3%（府平均44.8%、全国平均35.0%）でありました。小中ともに不読率が府平均よりも少なく、中は全国よりも少ないが、小は全国よりも多いことが課題であるといえます。	引き続き、学校だよりや図書館だよりの活用、読書感想文や読書感想画の取組みを通して、家庭での読書を推進するよう指導してまいります。	継続	学校教育推進課
6	(1)	①	P31	<b>【家庭での読書活動の啓発】</b> ブックリストを作成し配付します。 読み聞かせの方法や本の選び方の参考となるような講演会や講座を開催し、保護者への働きかけに努めます。	年2回ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作り保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童・生徒に配付しました。また、乳幼児の保護者向けの講座と小学生以上の保護者を対象の講座を開催しました。講座内容は、年齢別に様々な本の紹介があり、参加者からは好評でしたが開催時期について検討が必要です。	引き続き、年2回ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成・配布します。今年度からは市内の高等学校の生徒にも配付します。また、親子で参加できる講座を開催し家庭での読書を推進するよう働きかけます。	継続	中央図書館
7	(1)	②	P32	<b>【保育所・幼稚園における読書の習慣化への取組】</b> 年齢に応じたおはなしや絵本、紙芝居等を取り入れた保育を行うほか、絵本だよりの配付や本の貸出を通じて、家庭への情報提供や読書の習慣化を図ります。	読み聞かせを継続的に実施し、子どももその時間を楽しみにしています。絵本の貸し出しについては、保育所・幼稚園の実情等において回数は異なりますが、家庭において親子で絵本にふれる楽しさを実感してもらうことを目的に実施しました。	保育所、幼稚園において子どもへの読み聞かせを引き続き実施します。（1日1冊以上） 絵本の貸し出しを実施し、家庭において親子で楽しむ機会を啓発します。	継続	保育幼稚園課
8	(1)	②	P32	<b>【小・中学校における読書の習慣化への取組】</b> 司書教諭・学校図書館支援員・学校図書館ボランティアが連携し、学校図書館を活用した取組の充実を図ります。 日頃から様々な形で本に触れる機会を設けることで、読書活動の習慣化に向けた指導を行います。	学校図書館支援員を小・中学校全校に配置、学校図書館支援員連絡会を年間3回開催し、学校図書館の充実を図りました。また、一斉読書は小・中学校46校全校で取り組み、読み聞かせも小学校32校全校で取り組んでいます。	引き続き、学校図書館を活用した取組の充実を図るとともに、一斉読書や読み聞かせ等の取組から、読書活動の習慣化に向けた指導を行います。 また、学校図書館ボランティア対象に絵本読み聞かせの講習会を行います。	拡充	学校教育推進課
9	(1)	②	P33	<b>【障害のある子どもへの読書機会の提供】</b> 保育所では、全体や小グループでの読み聞かせを実施する、1対1での読み聞かせに努めるなど個別の状況に応じて対応しています。	保育の場面や個の特性に寄り添い、どの子どもも絵本を楽しめるよう支援しながら、読み聞かせの実施をしました。	全体での読み聞かせと共に、個に応じて興味のある絵本を1対1で楽しむ対応をします。	継続	保育幼稚園課
10	(1)	②	P33	<b>【障害のある子どもへの読書機会の提供】</b> 司書教諭連絡会等において障害のある子どもたちの読書状況について情報交流を行い、効果的な指導方法について研修機会をつくります。	司書教諭連絡会を年間2回開催し、情報交流や研修の機会をつくりました。	引き続き、司書教諭連絡会等で、情報交流や研修の機会をつくります。	継続	学校教育推進課
11	(1)	②	P33	<b>【障害のある子どもへの読書機会の提供】</b> 障害児通所施設等で、療育の一環として子どもが興味を持った絵本の読み聞かせを行い、それぞれの子どもに応じた読書機会を提供します。	自由あそび時に、それぞれの子どものように、興味のある絵本を選んで読み聞かせをしました。また、集団においても、四季折々の自然や行事などに合わせた絵本を読み聞かせる機会を設定しました。	子どもたちの発達課題とそれぞれの興味関心に合わせた絵本を選択し、子どもの集中しやすい環境を整えながら、絵本の読み聞かせを継続します。	継続	子育て支援課
12	(1)	③	P33	<b>【「おはなし会」の充実】</b> 図書館で年齢や季節に応じた「おはなし会」を実施します。 市立保育所・幼稚園・小・中学校において、おはなし会ボランティアによるおはなし会を実施します。	中央図書館では、従来の幼児・小学生向けのおはなし会に加えて、1～3歳向けのおはなし会を実施し、多くの参加がありました。小学校でのおはなし会の開催は、前年度と同様にあり、おはなし会ボランティアが絵本の読み聞かせやストーリーテリングを実演しました。その他、新たに、市内の商業施設等でおはなし会を実施することができました。	引き続き、中央図書館で、従来の幼児・小学生向けのおはなし会に加えて、1～3歳向けのおはなし会を実施するとともに、保育所・幼稚園・小学校や市内の商業施設等でおはなし会を開催します。	継続	中央図書館
13	(1)	③	P34	<b>【人形劇・工作等行事の開催】</b> 図書館を利用したことのない子どもたちにも来館してもらえるよう、人形劇などの行事を行います。	人形劇は、中央図書館2回、分館で4回実施し、477人の参加があり好評でした。 新たにシルバーアドバイザーによるおもちゃづくりを5回開催しました。	人形劇やおもちゃづくりなどの行事を実施し、多くの子ども達に図書館へ来館してもらえるよう努めます。	継続	中央図書館
14	(1)	④	P34	<b>【川端康成文学館における読書機会の提供・充実】</b> 小・中学生向け企画展を開催し、読書機会の提供に努めます。	夏休み期間中に小・中学生を対象とした企画展を開催し、例年実施している川端康成の生涯を分かりやすく示したパネル展示、「伊豆の踊子」のアニメ鑑賞、書斎での作家体験に加え、新たに実施した川端康成に関するクイズを通じて、川端康成への理解を深め、読書のきっかけとなるよう努めました。	夏休み期間中に小・中学生を対象とした企画展を開催し、川端康成の生涯を分かりやすく示したパネル展示、「伊豆の踊子」のアニメ鑑賞、書斎での作家体験、クイズなどを通じて、川端康成に興味を持ち、読書のきっかけとなるよう努めます。また、今年度から新しく「プラバンづくり」や「ミュージアムトーク」を開催し、より多くの集客を図ります。	拡充	文化振興課
15	(1)	④	P34	<b>【公民館における読書機会の提供・充実】</b> 講座等の機会を活用して絵本の紹介や読み聞かせを行い、読書機会の拡大に努めます。	平成27年10月22日、平成28年2月22日、2月24日の3回、公民館長等公民館関係者を対象に計画についての説明や計画の実現に向けた取り組み方法等について説明を行いました。 なお、一部の公民館で、独自に読み聞かせ会を実施されました。 計画についての理解は、ある程度得られたが、28年度からどのようにすれば公民館での読み聞かせ会等を開催できるか検討する必要があります。	各公民館が講習会形式で読み聞かせ会が開催できるよう、中央図書館と連携しながら、おはなし会ボランティアの派遣や講師謝礼等支援する体制を整えます。	拡充	社会教育振興課
16	(1)	④	P34	<b>【青少年センターにおける読書機会の提供・充実】</b> 青少年センター主催事業において、読書機会の提供に努めます。	平成28年1月24日開催の青少年センターフェスタで「ふれあい紙しばい」を実施。高校生・大学生等が読み手となり、幼児・小学生と保護者約60人が観覧しました。	青少年センター主催事業において、子どもと保護者がともに楽しめるよう、読書機会の提供に努めます。	継続	青少年課

平成28年度 子ども読書活動推進の取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	平成27年度取組の実績と課題等	平成28年度取組内容等	取組区分	担当課	
17	(2)	①	P35	【子どもの本のコーナーの充実】 各施設に設置されている子どもの本のコーナーの充実に努めます。	ローズWAM1階ネットワークギャラリーの児童書・絵本の充実と、2階「さんかくえほんコーナー」の絵本を定期的に入れ替えるなど工夫した。	ローズWAM1階ネットワークギャラリーの児童書・絵本の充実と、2階「さんかくえほんコーナー」の絵本を定期的に入れ替えるなどの工夫を、継続して行います。	継続	人権・男女共生課
				市役所南館3階キッズコーナー前に本のコーナーを平成27年11月に設置しました。	新子育て支援交付金優先枠が子ども読書活動関連事業で活用できることを関係課に周知します。 本のコーナーに、冊子「絵本のある子育て」を配架し、読書を活用した子育てのきっかけ作りができるよう努めます。	継続	子ども政策課	
				子どもの興味関心のあるものや、保育者が精選した絵本を計画的に購入し、コーナーの充実に努めました。また、季節や子どもの遊びや生活等に合わせ、さらに興味関心が深まるよう環境整備に努めました。	配分予算を有効活用し、子どもの興味関心のある絵本、各歳児や季節に応じた絵本を精選するなど引き続きコーナーの充実に努めます。	継続	保育幼稚園課	
				各学童保育室の図書在庫状況を確認して、市の推薦図書を案内し、教室予算で購入した。来年度早い時期に推薦図書の案内をし購入を促します。	図書館の作成したブックリストを各学童保育室に案内し、教室予算で購入できるように促します。団体貸出の説明。男女共生センターと連携し、ローズWAM出前絵本よみぎかせの活用します。	継続	学童保育課	
				本を設置できるスペースがないのが現状であります。今後、各公民館の状況をより精査し、小さなコーナーの設置も検討します。	前年度に引き続き各公民館の現状を把握し、環境の整備について検討していきます。	継続	社会教育振興課	
				継続して子どもの本のコーナーの充実に努めました。	年齢等に応じた図書を計画的に購入することにより、子どもの本の充実に努めます。	継続	青少年課	
				本を配置することで、相談の待ち時間に保護者と子どもが本を通じて交流できる場を設定することができました。本の定期的な入れ替えが必要です。	引き続き、教育相談待合室における子どもの本の充実に努めます。	継続	教育センター	
18	(2)	②	P36	【子どもの本の選定・収集の充実】 子どもたちが来なくなる学校図書館づくりのため、調べ学習・教科関連図書の収集に努め、蔵書の充実を図ります。	各学校において子どものリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図りました。蔵書の状況については、来年度4月に今年度末の図書充足率の調査を実施します。	引き続き、子どもからのリクエスト等も考慮しながら、蔵書の充実を図るとともに、物流サービスを活用し、他校や公共図書館の図書も活用する。	継続	学校教育推進課
19	(2)	②	P36	【学校図書館運営体制の充実】 学校図書館支援員・司書教諭・学校図書館ボランティア等が連携し、学校図書館の利用促進を図る取組を進めます。	市立図書館職員による学校図書館の見学・アドバイスを小学校3校、中学校2校にて行いました。また、学校図書館支援員連絡会において、市立図書館職員を講師に招き研修を行いました。	引き続き、学校図書館支援員・司書教諭・学校図書館ボランティア等が連携するとともに、市立図書館職員による研修や学校図書館の見学・アドバイスも行い、学校図書館の運営体制の充実を図る取組を進めます。	継続	学校教育推進課
20	(2)	③	P37	【子どもの本の選定・収集の充実】 計画的に図書の購入を行い、資料の充実に努めます。 中学・高校生を対象とした一般書についても資料の充実に努めます。	計画的な図書の購入について継続して実施するとともに、中高生向けの本の特集を行い、利用を促しました。	引き続き年齢に応じた資料の充実に努めます。	継続	中央図書館
21	(2)	③	P38	【子ども向け広報の充実】 ホームページやちらしなどの多様な媒体により、利用案内及び行事案内を充実させます。	28年1月から、新たにホームページに、子ども向けのページができたことにより、年齢に合わせた行事のお知らせや、本の紹介などが可能となりました。	引き続き、ホームページやポスター・チラシなど子ども達にわかりやすい情報発信を行います。	継続	中央図書館
22	(2)	③	P38	【すべての子どもが利用しやすい環境づくり】 障害のある子どもや、日本語を母国語としない子どもも図書館を利用しやすいよう、環境の整備に努めます。	点字絵本やさわる絵本の収集、提供等を行いましたが、引き続き環境の整備について検討が必要です。	引き続き、点字絵本やさわる絵本の収集、提供をしていきます。また、視覚による情報の認識が困難な児童・生徒に録音図書等の貸出を行います。	継続	中央図書館

平成28年度 子ども読書活動推進の取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	平成27年度取組の実績と課題等	平成28年度取組内容等	取組区分	担当課	
<b>【基本方針Ⅱ】 学校・地域等と市立図書館との連携による推進体制の整備</b>								
23	(1)	①	P39	<b>【保育所・幼稚園への団体貸出の利用促進】</b> 中央図書館が保育所・幼稚園の読み聞かせ等に利用する本の団体貸出を実施します。	学校での調べ物や保育所、幼稚園での読み聞かせ等に等に対応するためには、団体貸出の対象について検討が必要です。	書庫からの長期貸出に加え、一般室・児童室の開架からの貸出ができる短期貸出を実施します。	拡充	中央図書館
24	(1)	①	P39	<b>【見学の受け入れ】</b> 中央図書館と4つの分館で、小学校・保育所・幼稚園からの見学の受入をし、来館した子どもたちに利用案内、関係見学を実施します。資料を豊富に揃えて、読書や調べ物に利用できることなどを伝えて利用促進を図ります。	中央図書館及び分館へ、見学を実施しました。	小学校・保育所・幼稚園からの見学の受入をします。図書館を紹介し、利用促進につなげます。	継続	学校教育推進課
				各図書館に52校園・56回・3019人の見学の受け入れを実施しました。図書館の利用方法などを伝え図書館に親しみを覚えてもらいました。	各図書館とも、図書館見学の受け入れを実施します。中央図書館では、市民向けに、図書館内ツアーを実施します。	継続	中央図書館	
25	(1)	①	P39	<b>【職場体験の受け入れ】</b> 中央図書館と4つの分館で、中学校からの生徒を受け入れ、貸出・返却・書架整理等の業務等を体験してもらい、市立図書館を身近に感じ、親しんでもらう機会にします。	中央図書館及び分館へ、職場体験を実施しました。	中学校からの職場体験を受け入れ、図書館に親しむ機会にします。	継続	学校教育推進課
				各図書館で職場体験を受け入れ、多くの本にふれてもらいました。ホームページに中学生のおすすめ本ページを作成し、中学生におすすめ本を1冊選んで、紹介してもらうことで、より本に親しむ機会となりました。	引き続き、各図書館とも中学生の生徒を受け入れ図書館の職場体験をしてもらい、図書館に親しんでもらう機会とします。	継続	中央図書館	
26	(1)	①	P40	<b>【市立図書館利用の促進】</b> 読書活動においても小・中学校間の連携を進め、研修会を持ち、市立図書館の利用の周知を行い、学校と市立図書館との連携を深めます。	学校図書館支援員連絡会において、市立図書館職員を講師に招いての研修を行ったり、リニューアルした中央図書館の見学を行ったりした。	引き続き取り組んでいくとともに、学校と市立図書館とで連携できることについての周知を様々な場面でまいります。	継続	学校教育推進課
				小学校3校、中学校2校の学校図書館を訪問し、現状把握や相談に応じました。学校図書館支援員の研修などに協力しました。	学校教育推進課と協力して、学校図書館への訪問や学校図書館支援員の研修会への協力などに取組めます。	継続	中央図書館	
27	(1)	②	P40	<b>【学校への団体貸出の利用促進】</b> 学校の調べ学習等に利用する本の団体貸出を実施します。物流システムを活用し、利便性を高めます。	団体貸出の手順を学校に周知し、その結果、中央図書館と小・中学校を巡回する物流サービスが、399回利用されています。(昨年度235回)	作成されたマニュアルを活用し、団体貸出の充実を図ります。	継続	学校教育推進課
				ホームページから、団体貸出の様式をダウンロードできるようにし、校務システムを通じて周知を行いました。また、学校図書館支援員の研修会でも周知を図りました。	引き続き、周知していきます。	継続	中央図書館	
28	(1)	②	P40	<b>【市立図書館の司書による情報提供】</b> 市立図書館の司書が、学校図書館教諭及び学校図書館支援員に情報提供を行い、市立図書館を活用した取組を支援します。	学校訪問の際は、学校図書館支援員に直接蔵書のことや本の整理方法などの相談に応じました。研修会では、「団体貸出及び本の整理・補修について」の情報提供をしました。	引き続き、学校教育推進課と協力して、学校図書館支援員からの相談への対応や、研修会への協力など取り組んでいきます。	継続	中央図書館
29	(2)	①	P41	<b>【生涯学習出前講座の実施】</b> 市立図書館の司書が、読み聞かせについての講座や図書の修理実演、市立図書館の利用案内等を行います。	引き続き、読み聞かせについての講座や図書の修理実演、市立図書館の利用案内等の出前講座を行います。	引き続き、読み聞かせについての講座や図書の修理実演、市立図書館の利用案内等の出前講座を行います。	継続	中央図書館
30	(2)	①	P41	<b>【ブックリストの配付・活用】</b> 児童書紹介ブックリストを配付し、図書館を利用したことのない子どもや保護者にも、読書活動の大切さをお知らせします。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作り保育所・幼稚園・小学校・中学の児童・生徒に配付しました。又、ホームページからも見ることができるようになりました。	ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作り保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配付します。また、ホームページにも掲載します。	継続	中央図書館
31	(2)	②	P41	<b>【地域団体・ボランティアのネットワークづくり】</b> 市立図書館が、子育てサークル等、子どもの読書にかかわる地域団体・ボランティア間の情報交換・交流を図り、連携・協働して子どもの読書活動を推進します。	公民館等関係課に照会し、把握する必要があります。	公民館等関係課に照会し、把握して情報収集していきます。	継続	中央図書館
32	(3)	—	P42	<b>【児童サービス担当司書の養成】</b> 児童サービスに携わる司書を養成するとともに、研修の充実を図り、子どもの読書活動を推進する取組を行います。	「大阪府子ども読書活動推進リーダー研修」や「児童サービス担当連絡会」などの研修に、職員が参加して、他市の情報や取組などを知ることができました。	引き続き、職員のスキルアップを図るため、研修などに参加し、他市の情報や取組などの情報収集に取り組めます。	継続	中央図書館
33	(3)	—	P42	<b>【司書教諭・学校図書館支援員・学校図書館ボランティアの知識技能の向上】</b> 司書教諭・学校図書館支援員・学校図書館ボランティアの知識技能の向上のため、定期的に研修を行い、情報交換を行います。	今年度、司書教諭連絡会を2回、学校図書館支援員連絡会を3回行いました。	引き続き、定期的に連絡会・研修会を開催し、知識技能の向上を図ります。また、学校図書館支援員連絡会で中央図書館の職員による研修を実施します。	継続	学校教育推進課
34	(3)	—	P42	<b>【保育士・幼稚園教諭の読み聞かせ技術の向上】</b> 園内における読み聞かせの時間をさらに充実したものにするため、保育士・幼稚園教諭の技術向上を図る研修を行います。	研修を実施し、絵本の選定や読み聞かせ等、職員の資質向上を図ることができた。また、職員が自主的に研修会等へ参加し、新しい絵本の情報収集や技術の向上に努めた。	これまでの研修をいかし、職員間で絵本に関する情報交流をしていきます。また、自主的に研修会等へ参加するなど、技術向上をはかります。	継続	保育幼稚園課
35	(3)	—	P42	<b>【おはなし会ボランティアの技術向上】</b> ボランティアの講習会及び技術向上のための研修会を定期的に実施します。	おはなし会ボランティアの実技講習会を実施しました。年6回の定期練習会の他自主練習会にも取組み技術向上に努めました。	引き続き、ボランティアの講習会及び技術向上のための研修会を定期的に実施します。	継続	中央図書館

平成28年度 子ども読書活動推進の取組

No.	計画の体系 における番号	計画 ページ	計画の実現に向けた取組	平成27年度取組の実績と課題等	平成28年度取組内容等	取組区分	担当課	
<b>【基本方針Ⅲ】 子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発</b>								
36	(1)	—	P43	<b>【「子ども読書の日」の普及】</b> 「子ども読書の日」及び「こどもの読書週間」に合わせて行事等を開催し、読書活動の推進を図ります。	「子ども読書の日」及び「こどもの読書週間」に合わせて、人形劇やおはなし会を開催して読書活動の推進に努めました。	引き続き、「子ども読書の日」及び「こどもの読書週間」に合わせて行事等を開催し、読書活動の推進を図ります。	継続	中央図書館
37	(1)	—	P43	<b>【講習会・読み聞かせ会の開催】</b> 幼稚園では、保護者を対象に講習会や読み聞かせ会などを園行事の中に組み込みます。	研修を実施し、絵本の選定や読み聞かせ等、職員の資質向上を図ることができた。また、職員が自主的に研修会等へ参加し、新しい絵本の情報収集や技術の向上に努めた。	引き続き、図書館ならびに地域ボランティアの協力を得て、実施します。	継続	保育幼稚園課
					男女共生、人権について考える絵本の出前よみきかせを、いのち愛ゆめセンター、希望する茨木市内小学校児童保育室で行った。次年度はもっと利用してもらえるよう周知したい。	引き続き、男女共生、人権について考える絵本の出前よみきかせを実施します。	継続	人権・男女共生課
38	(1)	—	P43	<b>【講演会・講座の開催】</b> 子どもの読書に関する講演会や講座を開催し、子どもの読書活動の意義について、啓発を図ります。	乳幼児の保護者向けの講座と小学生以上の児童の保護者向けの講座を開催しました。講座内容は、年齢別に様々な本の紹介があり、参加者からは好評でしたが開催時期等について検討が必要です。	保護者だけではなく、親子で参加できる子どもの読書に関する講演会や講座を開催し、子どもの読書活動の啓発を図ります。	継続	中央図書館
					平成27年10月22日、平成28年2月22日、2月24日の3回、公民館長等公民館関係者を対象に計画についての説明や計画の実現に向けた取り組み方法等について説明を行った。計画についての理解は、ある程度得られたが、28年度からどのようにすれば公民館での講演会等を開催できるか検討する必要がある。	前年度に引き続き、各公民館での取組において、保護者をはじめとして、地域に向けてどのように啓発していくのか検討していきます。	継続	社会教育振興課
39	(1)	—	P44	<b>【本市にゆかりのある作家と作品の紹介・普及】</b> 川端康成文学館、富士正晴記念館、宮本輝ミュージアムの関連施設が連携して、子どもたちにわかりやすい情報提供に努めます。	夏休み期間中に富士正晴関連イベントのパンフレットを設置するなど、関連施設と連携し、周知に努めた。	関連施設と連携し、周知に努めます。	継続	文化振興課
					リニューアルオープンイベントのスタンプラリーでは、クイズとスタンプの場所に富士正晴記念館も入れ、子どもたちにも来場してもらい、茨木市、ゆかりの作家を知ってもらう機会となりました。	関連施設と連携し、周知に努めます。	継続	中央図書館
40	(2)	—	P44	<b>【ブックリストの作成・配付】</b> 乳幼児から中学生までの年齢に応じたおすすめの本を紹介するブックリストを引き続き作成・配付します。今後対象を高校生まで広げたブックリストについても作成し、中学・高校生に対する情報提供の充実を図ります。	中高生向けブックリストの作成に向けて、他市のブックリスト等の情報を収集し、検討しました。	年2回ブックリスト「おもしろい本みつけた」を作成し、市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の児童・生徒に配付し、読書推進につながる情報提供をします。	継続	中央図書館
					茨木市人権教育研究協議会男女共生教育専門部会とローズWAMの連携講座で、小中学校の先生むけの男女共生ブックリストを継続して配布します。	継続	人権・男女共生課	
					就学前親子の講座において、絵本や子育て情報のブックリストを配布していきます。	拡充	人権・男女共生課	
41	(2)	—	P45	<b>【絵本だよりの作成・配付】</b> 絵本の内容紹介や、子どもたちに伝えたいことを盛り込んだ絵本だよりを発行し、保護者への啓発に取り組みます。	研修を実施し、絵本の選定や読み聞かせ等、職員の資質向上を図ることができました。また、職員が自主的に研修会等へ参加し、新しい絵本の情報収集や技術の向上に努めました。	ブックリストの活用や文書の発行、掲示物の工夫などを通して、保護者へ読み聞かせの大切さを伝えていきます。また、子どもの興味や関心が高い絵本等の情報提供を引き続き実施します。	継続	保育幼稚園課